

## 平成 17 年度 第 2 回理事会議事抄録

日 時：平成 17 年 6 月 4 日（土） 13:00～16:00

場 所：札幌医科大学保健医療学部 502 号室

出席者：藤田龍一（会長）奥村宣久（副会長）

池田望 柿崎貴浩 佐藤裕一 藤坂広幸 藤本清子 水上伸子 山田毅 山田好恵 吉岡英章（理事）

坂上哲可（事務局長） 田中織江 松田卓子（書記）

欠席者：村田和香（副会長） 木村徹（理事）

以上敬称略

### 【検討事項】

#### 1. 部長の承認について

福利部長；板垣 徹（島松病院） 新任

保険部長；伊藤 玲（札幌秀友会病院） 新任

総務部長；小形 和浩（日本福祉リハビリテーション学院） 重任

承認

#### 2. 空知支部規約について（別紙資料）

承認

#### 3. 平成 14,15,16 年度会費未納者の退会手続きについて

3 年未納者 10 名に対して、事務局中心に直接意志の確認をとる。

次回理事会で資格喪失者の対応に関し最終確認をする。

継続

#### 4. 教育機関等への講師派遣について

小学校や中学校からリハビリや OT についての講演の依頼（ボランティア）があるが、その際の講師の派遣料及び交通費の出費について士会としての対応を確認したい旨、根釧支部より打診があった。

教育部と同様、事業部主催支部企画運営方式で対応することが支部への財政的負担を軽減し、尚かつ士会の公益事業として位置づけられることから、今回の件に限らず士会事業部の活動として、積極的に取り組んでいく方向で対応する。

承認

#### 5. その他

##### 1) 企画調整委員会検討課題について

報告事項の 5 項目に関して各ワーキンググループで検討中

次回理事会までに長・中・短期目標、タイムスケジュールをあげられるように事務局から情報提供

継続

##### 2) 会員名簿の作成について

個人情報保護法への対応を加味しながら今年度の予定通り名簿作成を行なうことで作成案を再度検討する。作成の目的としては、会員の情報ツールとして、会員の所在確認、患者・利用者の転帰先の探索、転職先の探索、OT を希望する高校生等への見学施設の紹介、近隣施設や支部間での情報交換など

継続

##### 3) 他団体からの委託事業について

様々な北海道や札幌市、各団体団体等からの依頼が多数有り、内容が重複している場合が多い。現在対応できる方をその都度事務局で選出しているが、実動があまりない事業もある。対応部所の整理と自らの団

体がどのようなことができるのか積極的にアピールしていく必要があるのではないか。今後も依頼に関しては引き受ける形で対応していくが、今後の課題として検討してゆく。

継続

## 【各部局報告】

< 三役会 > 5/31

- ・ 理事会議案及び生涯教育制度についての協会への提言について

< 総務部 > 資料回覧

- ・ 道保健福祉部総務課「平成 18 年春秋の叙勲・褒章候補者（保険医療分野）」の募集(5/19)；6/15 締め切り
- ・ 社) 日本作業療法士協会広報部「協会ニュースに関してのお詫びとお願い」(5/20)；広報部へ
- ・ 社) 日本作業療法士協会定期総会委任状回収への協力依頼(5/20)；理事会、研修会にて配布 6/21 回収締め切り
- ・ 都道府県作業療法連絡協議会「地域連絡費の増額に関する実態調査」依頼(5/23)；期間 6/1～11/30
- ・ 都道府県作業療法連絡協議会「新人向け技術者講習会の企画」募集(5/23)；締め切り 6/24
- ・ 北海道医療新聞「暑中見舞い広告」依頼(5/23)；承諾
- ・ 財) 北海道難病連「第 32 回難病患者・障害者と家族の全道集会」名義後援依頼(5/25)；承諾
- ・ 苫小牧リハビリテーション研究会「第 28 回 苫小牧リハビリテーション研究会 講演会」後援依頼(5/30)；承諾
- ・ 北海道保健福祉部疾病対策課「ハンセン病を正しく理解する講演会」のご案内(5/31)；ホームページ掲載
- ・ 社) 全国病院理学療法協会「第 2 回北海道理学療法学会」名義後援依頼(6/2)；承諾
- ・ 社) 北海道作業療法士会理事変更届の申請(6/2)；札幌法務局受理

## 【出版物・報告関係】

- ・ 北海道経済部(5/23)；「住宅リフォーム市場育成緊急 プロジェクト平成 16 年度報告書」

< 渉外部 >

- ・ 都道府県作業療法士会連絡協議会「平成 17 年度 定期総会」出席依頼及び実務者研修会開催について(5/23)；総会（会長出席）、実務者研修会（会長、山田毅理事、世良彰康教育部副部長出席）

< 財務部 >

- ・ 新年会費納入制度の発動；ニュースに振込依頼書を同封、コンビニ（銀行併用）収納サービスを開始予定

< 調査部 >

- ・ 現会員数（6/3）；1,340 名

< 学術部 >

- ・ 学術部員の選定作業（部員交代のため）
- ・ 北海道作業療法 22 巻第 1 号編集作業
- ・ 急性期効果研究プロジェクトの各グループ活動実施
- ・ 平成 17 年度第 1 回学術部会議及び急性期効果研究プロジェクト・リーダー会議開催（6/15）

< 教育部 >

- ・ 第 1 回講習会；参加者 256 名（当日参加 38 名）、内訳 OTR253 名、OTA1 名、ST1 名、学生 1 名
- ・ 年間予定表作成、次回ニュースにて配布予定

< 広報部 >

- ・ 6 月ニュース発行作業

< 福利部 >

- ・ 部長選任；板垣 徹（島松病院）

< 事業部 >

- ・ 8月の高校生OT体験；協力施設の確認を各支部長に打診中
- ・ 10月のいきいき福祉健康フェア
  - 1) OTブースの出展内容は現在のところ未定（社協との共同開催について検討中）
  - 2) アクセスサポロプロデューサーからの協力依頼への対応（内容については確認中）
- ・ 部員の選出；9名

< 保険部 >

- ・ 部長選任；伊藤 玲（札幌秀友会病院）
- ・ OT協会保険部渉外領域別アンケートへの回答作成

【委員会他】

< 学会評議委員会 >

- ・ 委員長選考中

< 支部連絡協議会 >

- ・ 空知支部規約の受付

< 企画調整委員会 >

- ・ 第1回委員会開催(5/31)

検討内容；1)介護保険改正、障害者自立支援法等時事問題、社会情勢の変化への対応  
2)生涯教育理念、臨床実践能力の向上、新人研修会・現職者講習会等の位置づけ、到達目標等  
3)組織力強化、支部組織の改正、事務局整備、白書・アンケートの実施  
4)PR活動、イベント活動、渉外活動等の充実、OTセンターの設立  
5)職域拡大

< 規約検討委員会 >

- ・ 新旅費規程、新講師謝金規程編纂中